

# かんたん設定ガイド

## フルワイヤレスセキュリティカメラキット

### セッアップ動画

右側のQRコードをスキャンするか、下記URLからご確認ください。  
<https://www.tp-link.com/support/setup-video/#cloud-cameras>

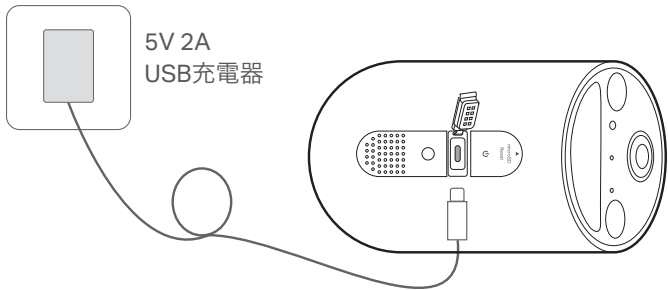


\*画像は実際の製品と異なる場合があります。

7100000105 REV1.1.0 ©2025 TP-Link

## 1 バッテリーの充電

お手元に届いた製品のバッテリーは十分に充電されていません。  
充電してからご使用ください。これにはおよそ5時間半かかる場合があります。



注:

- ご使用前にカメラの保護フィルムを剥がしてください。
- 付属のUSBケーブル以外は使用しないでください。バッテリー性能に支障をきたす恐れがあります。
- 注意: 充電ポートのシリコン部分を無理に引きはがさないでください。防水性能が損なわれる恐れがあります。
- USB充電器を接続すると、LEDが3秒間オレンジ色で高速点滅します。もし点滅しない場合は、充電器が本体にしっかりと挿し込まれているか確認してください。
- 充電後は必ずポートカバーを閉じてください。
- カメラは落下すると電源が入らなくなる場合があります。USB充電器を接続してから再度電源を入れてください。
- 設定完了後、Tapoアプリでバッテリーステータスを確認してください。

## 2 カメラの設定

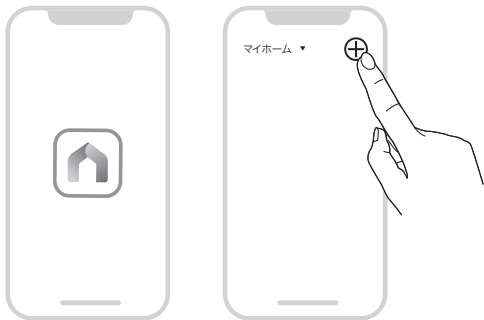
- App StoreまたはGoogle PlayからTapoアプリをダウンロードし、TP-Link IDでログインします。※IDをお持ちでない場合は、「サインアップ」をタップしIDを作成してください。



または



- カメラの電源ボタンを3秒間長押しして電源を入れます。Tapoアプリを起動し、画面右上にある⊕ボタンをタップして設定するモデルを選択したら、アプリの表示に沿って設定を完了します。



## ステータスLEDの表示と内容

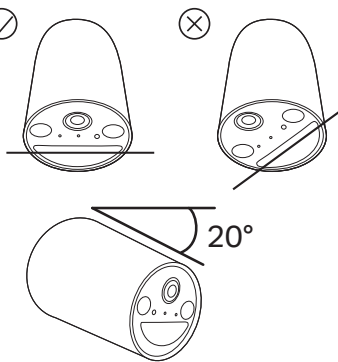
オレンジで高速点滅 (3秒間)	USB充電器に接続済み
赤点灯	起動中
赤&緑で点滅	セッアップ準備完了
赤でゆっくり点滅	Wi-Fiに接続試行中
オレンジ点灯	Wi-Fiでネットワークに接続済み
緑点灯	クラウドに接続済み
赤で高速点滅	カメラの初期化中
緑で高速点滅	カメラのファームウェア更新中

## 3 取り付け時の注意事項（カメラ）

- 動体検知の妨げとなるため、カメラをガラス越しに設置しないでください。
- アラームの誤作動を防ぐため、下記をご参考の上、適切な位置に取り付けてください。

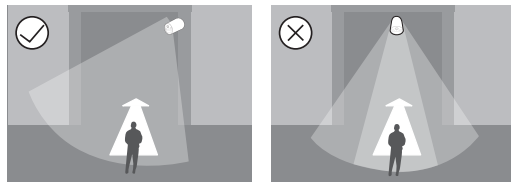
- 風で揺れる木にカメラを向けないでください。
- 車両や通行人にカメラを向けないでください。
- 街灯や太陽にカメラを向けないでください。

- カメラを逆さまにして取り付けないでください。
- モーションセンサーを水平に保ってください。



- カメラの角度を水平から20°程度下に向いた角度で設置してください。

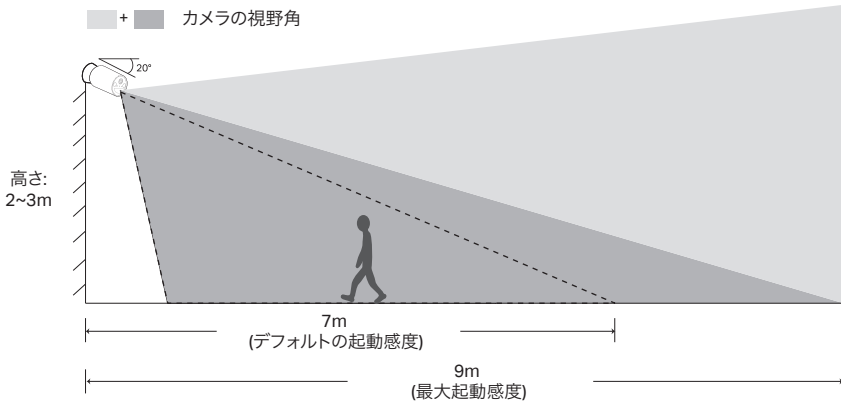
- スマート検知が正常に作動するには、検知対象がカメラの前を横切る様子を撮影できるよう、斜め上の位置にカメラを取り付けてください。



\*進入する検知対象と向かい合わせにカメラを設置しないでください。

- 動体検知のパフォーマンスを上げるため、カメラは地上から2~3mの高さに設置することをおすすめします。

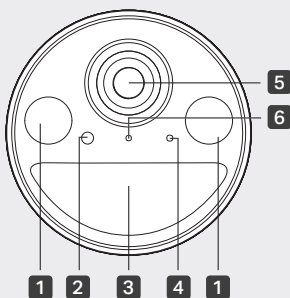
- PIR検知ゾーン (デフォルトの起動感度\*)
- PIR検知ゾーン (最大起動感度\*)
- カメラの視野角



\*Tapoアプリを起動し、カメラ設定 > 検知 > 起動感度の順に進めば、感度を調整できます。  
上図の視野角およびPIR検知ゾーンは、カメラを地上から2.2mの高さに設置した場合のもです。

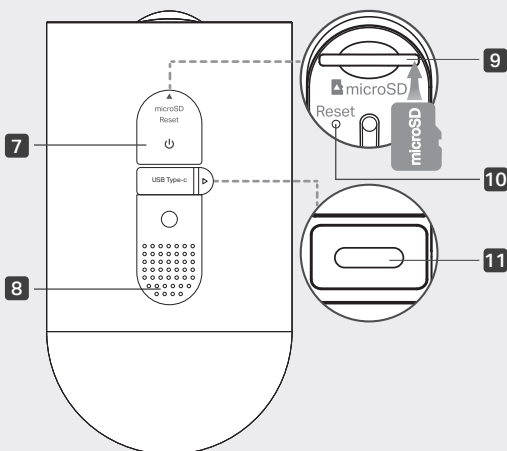
## 外観

### 正面



- 白色LED
- 周囲光センサー
- モーションセンサー
- マイク
- レンズ
- ステータスLED

### 側面



- 電源ボタン 電源のオン/オフを切り替えます。
- スピーカー
- microSDカードスロット ローカルで録画するには、本体のカバーを開いてmicroSDカード\*を挿入し、Tapoアプリで初期化する必要があります。  
\*microSDカードは別売りです。
- リセットボタン 5秒間長押し: Wi-Fi設定のみをリセット  
10秒間長押し: カメラを工場出荷時の設定にリセット
- USB Type-Cポート 充電の際は本体背面のカバーを開きます。

# 4 取り付け時の注意事項（ソーラーパネル）

太陽光による発電効率はソーラーパネルの設置場所・向きなどによって異なります。

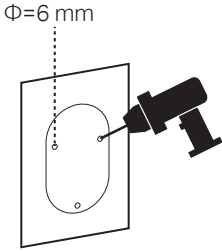
1. ソーラーパネルは1年を通して最も日が当たる場所に設置してください。定期的にパネルを拭いて、ほこりやゴミを取り除いてください。
2. 北半球では南向きに、南半球では北向きにパネルを配置してください。ソーラーパネルの推奨設置角度は地面に対して35°～45°です。

# 5 カメラの設置方法

## 方法1: ソーラーパネル&カメラの取り付け

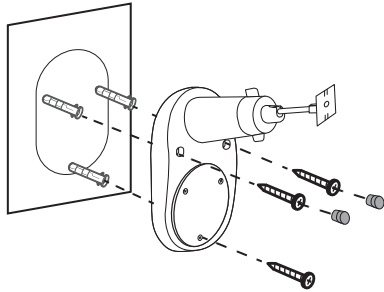
### 1. 下穴をあける

台座を設置する場所に位置決めシールを貼り、目印にあわせて3か所にドリルで下穴をあけます。



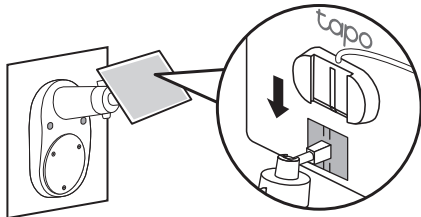
### 2. ソーラーパネルの台座を設置

アンカーを下穴に打ち込み、アンカーの上にソーラーパネルの台座を合わせてからネジで固定します。その後、上部2か所のネジ穴にネジキャップを差し込みます。



### 3. ソーラーパネルを設置

カチッ音がするまでソーラーパネルをスライドさせて、台座に固定します。

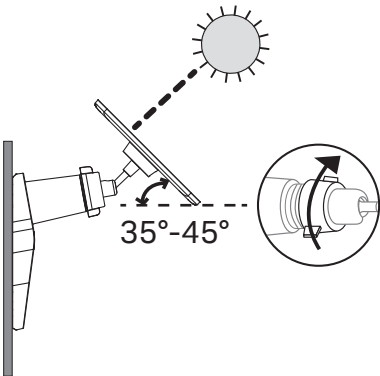


ソーラーパネル背面

### 4. ソーラーパネルの角度を調整

調整ネジを緩め、ソーラーパネルを傾けて角度を調整してから、再度調整ネジを締めます。

ソーラーパネルの推奨設置角度は地面に対して35°～45°です。

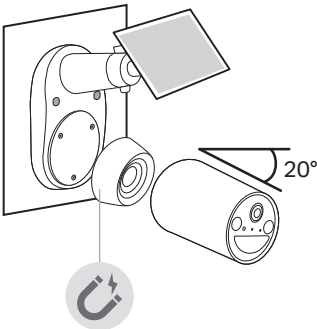


### 5. カメラを設置&角度を調整

カメラの台座をマグネットでスチールプレートにくっつけてから、カメラを取り付けます。カメラの角度を水平から20°程度下に向けた角度で設置してください。

#### ⚠ 注意事項

強い磁力がありますので、お取り扱いには十分にご注意ください。

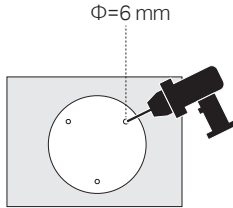


## 方法2: カメラのみ取り付け

カメラ用台座の設置に必要なスチールプレートは、ソーラーパネルの台座から取り外して単体で使用できます。

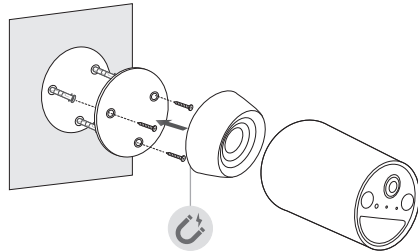
### 1. 下穴をあける

カメラを設置する場所に位置決めシールを貼り、目印にあわせて3か所にドリルで下穴をあけます。



### 2. カメラを設置

アンカーを下穴に打ち込み、アンカーの上にスチールプレートを合わせてからネジで固定します。カメラの台座をマグネットでスチールプレートにくっつけてから、カメラを取り付けます。



#### ⚠ 注意事項

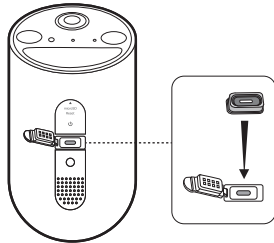
強い磁力がありますので、お取り扱いには十分にご注意ください。

# 6 カメラの接続

湿気や砂/埃によるカメラの故障を防ぐため、カメラをソーラーパネルに接続する際は、必ずケーブル用防水アタッチメントを使用してください。

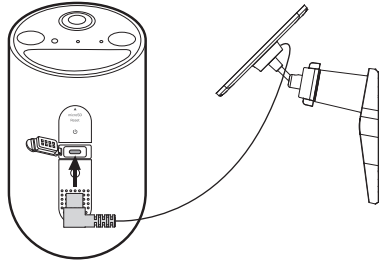
### 1. 防水アタッチメントを取り付ける

防水アタッチメントをカメラの充電ポートにしっかりと差し込みます。



### 2. カメラと接続する

ソーラーパネルのコネクターをカメラの充電ポートに接続します。



# 📞 お困りですか？

カスタマーサポートやユーザーガイド等その他情報は下記URLをご参照、もしくはQRコードをスキャンしてご確認ください。  
<https://www.tapo.com/support/>



## 安全にご使用いただくために

Tapoソーラーパネル:

- 製品を火気・高温から遠ざけてください。水やその他液体には絶対に浸さないでください。
- 製品の分解・修理・改造等をしないでください。ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

Tapoカメラ:

- 落下による危険防止のため、カメラをマグネットで設置する場合は、地上から2m以上の高さに設置しないでください。カメラを2m以上の高さに設置する場合は、壁面取り付け用の台座 (付属していません) を使用して取り付けてください。
- 本製品はIEC 62368-1規格で定義されている電源クラス2 (PS2) または限定電源 (LPS) に準拠するデバイスによってのみ電力供給が可能です。
- 損傷した充電器またはUSBケーブルを使用してデバイスを給電しないでください。
- 推奨充電器以外は使用しないでください。
- 無線機器の利用制限がある場所で、製品を使用しないでください。
- アダプターは容易に手の届く位置に設置してください。
- 付属の電源アダプター以外は使用しないでください。ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
- 製品を火気・高温から遠ざけてください。水やその他液体には絶対に浸さないでください。
- 製品の分解・修理・改造等をしないでください。
- 火災報知器等、自動制御装置の近くに置かないでください。本製品からの電波で故障の原因となることがあります。
- 燃料貯蔵庫・化学プラント・爆破作業が進行中の場所等における無線製品の使用に関する制限を遵守してください。
- 製品の清掃には液体を使用せず、乾いた布のみを使用してください。
- 製品内に金属物を混入させないでください。万が一金属物が入ってしまった場合は、ブレーカーをオフにして専門業者にご連絡ください。
- 本製品は医療提供を目的としたものではありません。ペースメーカーや補聴器等の個人用医療機器をご使用の場合は、製造元にお問い合わせのうえ、外部RF (無線周波数) エネルギーから保護されているかどうか確認してください。

- 本製品を医療施設で使用しないでください。病院や医療施設では外部RFエネルギーに敏感な機器を使用している可能性があります。
- 本製品の上に重いものを置かないでください。
- 本製品を長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品はテレビ・ラジオ・パソコン・電話・その他ワイヤレス端末等、他の電子製品と電波干渉が起きる可能性があります。
- カメラの動作温度: -20 °C ~ 45 °C (-4°F ~ 113°F)
- 電源アダプターは周囲温度が40°C以下の屋内で使用してください。
- この製品のW52/W53/バンドは屋内においてのみ使用可能です。

#### 《注意!》

安全にご利用いただくために、対応していないバッテリーと交換することはおやめください。  
爆発の原因となる可能性がありますので、バッテリーを火の近くや高温の場所 (電子レンジ・オーブン等) に放置したり、故意に衝撃を加えたり切断しないでください。  
爆発や可燃性液体・ガス漏れを引き起こす可能性がありますので、バッテリーを高温・空気の低い環境に放置しないでください。

本製品を使用する際は、上記の注意をご覧いただき必ずお守りください。これらの事項を遵守されなかった場合、使用者の負傷や製品の損傷を引き起こす可能性があるため細心の注意を払ってご使用ください。